

# 石田泰尚 (ヴァイオリン)



神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川県フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川県フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川県文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル「石田組」など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されるその熱いステージの模様は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「らららクラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2022年に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ!」を刊行。ミューザ川崎シンフォニーホールにて無伴奏から協奏曲まで様々な編成で演奏する「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜」を2022年、及び2024年に開催。2024年には石田組でNHK「あさイチ」に出演、日本武道館公演を行い、8,000人以上を動員し大きな話題となった。最新アルバムは2024年4月にリリースされた『石田組 結成10周年記念 2024・春』。2025年4月より横浜みなとみらいホール「プロデューサー in レジデンス」第3代プロデューサーに就任。使用楽器は 1690年製 G.Tononi、1726年製 M.Goffriller。

いにしへの絢爛な趣残る八千代座での幽玄なひとときをぜひ堪能下さい。

## 石田組



塩田 脩  
ヴァイオリン



双紙正哉  
ヴァイオリン



山本翔平  
ヴァイオリン



木下雄介  
ヴィオラ



萩谷金太郎  
ヴィオラ



西谷牧人  
チェロ



森山涼介  
チェロ



## 八千代座 (国指定重要文化財)

明治43年(1910年)に、旦那衆と呼ばれる山鹿の実業家たちの手によって作られた芝居小屋。江戸時代の古典様式にドイツ製のレールを使った廻り舞台など充実した機能を有していた。当時の山鹿は、交通の要衝、物流の拠点と隆盛を極め、八千代座は豊かさの象徴としてレベルの高い文化や芸能を楽しむ場であった。明治、大正、昭和にかけて観客を楽しませるも、テレビの普及などにより衰退していたが、復興活動を経て、昭和63年(1988年)国の重要文化財に指定。現在は歌舞伎やコンサートをはじめ、様々な公演が行われている。



熊本県山鹿市山鹿1499

九州新幹線 新玉名駅

⇕

八千代座

直行バス運行  
(有料・事前予約制)

お問い合わせは  
SENTICUORE (センチクオーレ)

LINE

HP



TEL 092-710-4721